

**小さくても本物**

山田マシンツール（東京都台東区、山田雅英社長、03・3834・5041）のバニシング加工向け工具「ダイヤモンドバニシングバイト」の販売が好調だ。旋盤で仕上げ加工できるため、研削盤での加工時間を大幅に短縮できる。2012年10月以降、前年同期比39.1%増に伸びている。山田社長は「問い合わせも非常に多い」と笑顔をみせる。

バニシング加工は切削加工後に表面の山部を谷部に塑性変形し、面粗度を均一にして滑らかにする方法。切り屑を出さずに鏡面仕上げに近い加工ができる。山田社長は「研削工程の代用として使用されている」と説明する。

また表面の山部を押しつぶして塑性変形するため、材料の表面に残る残留圧縮応力が向上し、材料の疲労強度を高められる。残留応力を向上する方法には、ショットピーニング工法などがある。これを旋盤で代用できる点もポイント。疲労強度の向上により、加工

東京  
ツ田  
ー  
マシ  
ン  
ル  
ン  
バ  
ニ  
シ  
ン  
グ  
加  
工  
向  
け  
好  
調

ダイヤモンドバニシングバイト  
の販売が好調



品の軽量化につながるというメリットもある。

小さい工具ながら、旋盤で各種工程を代替できるため、作業時間や使用設備のコンパクト化を図れる。山田社長は「今期の販売を前期実績に比べて1.5倍から2倍に引き上げたい」と意気込んでいる。